

2025 年 5 月 19 日（研究機関長許可日）

「クリニカルパスによるインシデント予防効果の検討」へご協力をお願い
ー対象期間中に高崎総合医療センターに入院された患者さんへー
【通常診療情報の調査研究への使用のお願い】

高崎総合医療センター医療安全管理部では、以下の臨床研究を行っております。
内容をご確認ください。

（１）研究の概要

【研究の背景】

クリニカルパス（パス）は、診療内容の標準化を通じて医療の質を向上させることを目的としています。標準化により、ヒューマンエラーの防止、多職種連携の強化、異常の早期発見・対応、情報の可視化による引き継ぎの質向上などが期待されます。しかし、形式的な運用や更新の遅延があると逆効果になる可能性もあります。これまでに、クリニカルパスの導入による入院日数の短縮やコスト削減の有効性は報告されていますが、インシデント予防効果については明確な結論が出ていません。

【研究の目的】

本研究の目的は、クリニカルパスの使用によるインシデント予防効果の有無を検討し、パス関連インシデントの実態を明らかにすることです。具体的には、クリニカルパスの導入がインシデントの発生率にどのような影響を与えるかを評価し、パスの有効性を検証します。また、パス関連インシデントの種類や発生要因を分析し、今後の改善点を明らかにすることを目指します。

（２）研究の方法

- ① この調査研究は高崎総合医療センター倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。
研究期間：研究機関長許可日 ～ 2025 年 12 月 31 日まで
対象調査期間：2024 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日まで
- ② 今回の調査研究では上記の対象調査期間中に高崎総合医療センターに入院された患者さんのカルテ等の治療データを集計し、クリニカルパスによるインシデント予防効果について調査します。
情報：性別、年齢、入院日数、主病名、副病名の有無、パス使用の有無、インシデントの有無、インシデントの内容
- ③ 通常の診療で得られたデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- ④ 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- ⑤ 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

作成日：2025年4月8日（第1.0版）

- ⑥ 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は高崎総合医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。
- ⑦ この調査研究は、臨床研究部研究費を使用します。また特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の連絡先まで連絡ください。その場合でも同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

高崎総合医療センター 医療安全管理部

研究責任者：藤井 由美恵

T E L : 027-322-5901(代) F A X : 027-327-1826(代)